

令和5年度

地域とともにある学校づくり

谷戸第二小学校 2年生

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：「えがおのひみつたんけんたい」  
(活動名)

- ねらい：
- ・学校の周りの様子を、地図やまち探検で確かめることで地域の特色に興味を抱かせる。
  - ・地域の商店街や公共施設で働く人にインタビューをし、仕事の苦勞などを聞くことで自分たちのまちを支える人々の存在に気付かせる。
  - ・インタビューさせてもらった地域の人や保護者を招いて発表会を開き、自分たちも地域の一員であるという意識をもち、地域への愛着を深める。



【9月】

学校の周りの様子地図やタブレットを使って確かめて、駅の周りと学校の近くで街並みが違うことや、商店が集まっている場所があることを発見しました。

【10月】

地域に出かけて商店街で働く人々に会い、仕事のやりがいや大変さについてインタビューしました。自分たちのくらしがたくさんの人と関わり支えられていることに気付きました。



【11月】

商店街や公共施設のインタビューは、3クラス混合で行きたいところで編成されています。それぞれのチームで発見したことを伝え合うために、発表会を開くことにしました。



【12月】

12月12日は、インタビューでお世話になった地域の方々や保護者を招いて、発表会を開きました。



## まとめ

学校から地域を見渡すことで、自分の周りにはたくさんの魅力的な場所があり、そこにはたくさんの魅力的な人が働いていることに子どもたちは気が付きました。この新しい発見が、谷戸のまちへの愛着を深め、これまで以上に自分の生活と、地域とのつながりについて考えたり、関わったりしようとする気持ちを高めています。